

「広い共同でこそ政治は変えられる」最終回

政治への関心の違いを意識して

5/24石川康宏氏の講演より

石川氏は、この間の政治の状況を述べた後、最後に、このような政治の変化を多くの人に理解してもらえるにはどうしたらよいかをわかりやすく解説しました。

◆ 政治への関心は人によってかなり異なる。例えば次の通り。

政治活動をするトラさん＝支持政党があり、選挙では必ず投票する人たち。政治を変えたいという思いで周りの人にも話をするが、友だちもトラさんが多く、ウサギさんの気持ちや考えがわからないでいる。

政治に気づいたイヌさん＝支持政党があり、選挙では必ず投票するが、まわりには政治に関する話はしない人たち。

もやもやしているウサギさん＝政治に不満はあるが、自分にできる範囲のことしかしない人たち。選挙では時々投票する。トラさんの言っていることは難しくて意味がわからず、「よくわからないことで怒っていて怖いな」と感じている。

意識が希薄なパンダさん＝選挙には行かず、政治のことは知らず、自分には関係のないことだと思っている人たち。

このうち、最近の国政選挙ではウサギさんの動きが結果を左右している。

そこで、「政治を変えたい」と思っているトラさんはそのウサギさんに話を聞いてもらい、理解してもらわなくてはならないが、トラさんの熱の入った話は引かれがち。

そこで、ウサギさんにしっかりと届くわかりやすい言葉を発することが大事。

トラさんたちは、人の話をよく聞いて、一方的な「訴え」ではなく「対話」をすること。

また、選挙では、野党支持層の47％がSNSを参考にするという調査結果もある。そこで、SNSは「得意な人」だけでなく、だれもができるようになることが必要。（この連載はこれで終わり）

国向け意見書の提案を準備

農家守る農業政策こそ

コメの値段の高騰は、自民党農政がコメの生産を押さえ、農家の生産意欲を圧迫してきたことに大きな原因があります。

しかし、単純な増産だけでは解決しません。農家と農業を守るには、適正な所得保障などの手厚い農業政策を打ち出すことが必要です。同時に、消費者が買いやすい安定した市場価格にする政策も並行して実施していく必要があります。

9月議会に意見書案

日本共産党議員団は、こうしたことを市議会の総意として政府に向けて意見を述べる

ようにしようと、9月議会に向けて意見書採択の提案を準備しています。

他に2つの意見書

党議員団はこの他に、次の意見書提案を準備しています。

国民健康保険税の負担軽減などのため、国民健康保険財政への国庫負担の増額を求める意見書

議会全体の姿勢問う

これらの意見書は、市民の切実な願いそのものであり、上越市議会全体が市民の思いを代弁する市議会であるかどうかを問うものです。なんとしても採択に結びつけたいと考えています。

2025年9月議会審議日程

	曜	会議	場所	備考
9月2日	火	本会議	議場	閉会中調査事件報告 議案提案、総括質疑
9月3日	水			
9月4日	木	文教経済委員会	第一委員会室	付託案件の審査 (上野議員担当)
9月5日	金			
9月8日	月	厚生委員会	第一委員会室	付託案件の審査 (平良木議員担当)
9月9日	火			
9月10日	水	農政建設委員会	第一委員会室	付託案件の審査
9月11日	木			
9月12日	金	総務委員会	第一委員会室	付託案件の審査 (橋爪議員担当)
9月16日	火			
9月18日	木	一般質問	議場	各議員の質問日は、追って ご案内いたします。
9月19日	金			
9月22日	月			
9月24日	水			
9月26日	金	本会議	議場	議案の採決



日本共産党上越市議員団ニュース

No.881 2025年8月31日

連 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
絡 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))
ホームページ <https://jcpjoetsugiindan.webnode.jp/>